

平成20年度海産生物試料の放射性核種濃度

表 10 (1) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		北海道海域						
試料	ホッケ	ソウハチ	ミズダコ	ホッケ	ヒラメ	スケトウダラ		
漁獲年月日	2008. 6. 26	2008. 6. 26	2008. 6. 26	2008. 10. 22	2008. 10. 30	2008. 11. 11		
漁獲場所	岩内雷電沖	岩内雷電沖	岩内雷電沖	岩内雷電沖	岩内雷電沖	岩内沖		
漁法	刺網	刺網	定置網	刺網	定置網	延縄		
試料の個体数	41	64	2	42	18	33		
平均全長 (cm) 最小/最大	36.3±1.6 33.3/41.6	30.3±2.1 26.9/34.8	152.5±9.5 145.8/159.2	36.1±1.4 33.1/40.7	45.9±3.9 40.9/54.1	46.0±4.3 40.5/57.4		
平均体重 (g) 最小/最大	511±42 449/654	299±71 199/525	8899±185 8768/9030	495±58 353/675	1029±295 689/1715	683±218 437/1220		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.30	1.25	2.21	1.34	1.47	1.19		
分析供試量 (g)	61.68	63.71	70.71	73.85	66.63	60.92		
測定年月日	2008. 9. 3	2008. 9. 8	2008. 9. 1	2008. 12. 25	2008. 12. 15	2009. 1. 8		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.17±0.010	0.10±0.009	—	0.16±0.009	0.10±0.011	0.17±0.010
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	110±0.6	99±0.6	73±0.6	120±0.6	140±0.7	100±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (2) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		青森海域				
試料	クロソイ	アイナメ	マコガレイ	クロソイ	アイナメ	ヤリイカ
漁獲年月日	2008. 5. 18	2008. 4. 29	2008. 6. 13	2008. 11. 26	2008. 10. 18	2008. 10. 18
漁獲場所	小田野沢沖	小田野沢沖	白糠沖	小田野沢沖	小田野沢沖	小老部沖
漁法	底建網	カゴ	刺網	定置網	カゴ	釣り
試料の個体数	20	33	76	30	25	178*2
平均全長 (cm) 最小/最大	40.3±4.1 32.8/46.7	39.5±4.4 33.6/50.0	29.8±2.7 26.2/40.0	35.1±2.6 31.3/43.4	41.7±3.7 36.1/51.1	21.1±1.0*3,4 19.1/23.8
平均体重 (g) 最小/最大	1232±408 631/2060	868±298 503/1468	359±121 231/847	737±153 468/1279	1090±320 605/1933	162±22*4 124/230
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部
灰分 (%)	1.15	1.30	1.34	1.20	1.24	2.87
分析供試量 (g)	59.76	64.54	64.08	71.29	74.31	65.46
測定年月日	2008. 7. 22	2008. 7. 28	2008. 9. 2	2009. 1. 6	2008. 12. 9	2008. 12. 8
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs 0.13±0.007 0.21±0.010 0.076±0.0089 0.10±0.008 0.15±0.009 —				
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。				
	自然放射性核種	⁷ Be — — — — — —				
		⁴⁰ K 100±0.5 110±0.6 110±0.6 110±0.5 120±0.6 110±0.9				
		²⁰⁸ Tl — — — — — —				
	²¹⁴ Bi — — — — — —					
	²²⁸ Ac — — — — — —					

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で試料重量を除いて求めた値である。

*3 イカ類に関しては外套長を計測した。

*4 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

表 10 (3) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		宮城海域						
試料	マダラ	アイナメ	マアナゴ	マダラ	アイナメ	マアナゴ		
漁獲年月日	2008. 5. 8	2008. 5. 8	2008. 5. 26	2008. 10. 14	2008. 10. 14	2008. 10. 14		
漁獲場所	金華山沖	女川湾	金華山沖	金華山沖	女川湾	金華山沖		
漁法	刺網	刺網	筒	刺網	刺網	筒		
試料の個体数	6	40	80	10	43	78		
平均全長 (cm) 最小/最大	67.1±8.0 58.2/78.3	31.9±2.4 27.8/36.6	51.5±3.6 46.0/60.0	56.5±5.2 50.9/70.1	31.7±2.7 26.9/37.4	52.7±4.5 44.2/63.8		
平均体重 (g) 最小/最大	3021±1068 2024/4927	421±100 262/650	219±56 130/384	2095±474 1732/3355	454±123 237/752	213±56 119/357		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.19	1.32	1.10	1.25	1.25	1.21		
分析供試量 (g)	61.17	64.00	63.88	73.77	71.40	64.33		
測定年月日	2008. 7. 7	2008. 9. 8	2008. 9. 9	2008. 12. 1	2008. 12. 2	2008. 12. 2		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.13±0.007	0.099±0.0096	0.065±0.0076	0.11±0.009	0.087±0.0089	0.056±0.0080
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	93±0.5	110±0.6	90±0.5	110±0.6	120±0.6	93±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (4) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		福島第 1 海域						
試料	スズキ	メバル	イシガレイ	スズキ	メバル	イシガレイ		
漁獲年月日	2008. 4. 30	2008. 6. 9	2008. 5. 30	2008. 10. 3	2008. 10. 3	2008. 10. 3		
漁獲場所	請戸沖	請戸沖	請戸沖	請戸沖	請戸沖	請戸沖		
漁法	刺網	刺網	刺網	刺網	刺網	刺網		
試料の個体数	13	79	22	8	64	21		
平均全長 (cm) 最小/最大	56.9±3.3 52.8/63.7	23.5±2.3 20.2/29.0	41.9±1.9 38.9/44.8	63.8±5.0 58.8/70.3	25.7±1.6 23.7/31.1	41.1±3.5 35.6/48.8		
平均体重 (g) 最小/最大	1608±199 1349/1960	243±89 126/512	970±164 687/1289	2230±567 1651/3164	330±75 247/587	1013±278 572/1593		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.34	1.30	1.35	1.21	1.26	1.44		
分析供試量 (g)	56.71	65.25	67.73	69.15	60.28	70.12		
測定年月日	2008. 6. 17	2008. 10. 6	2008. 7. 22	2008. 11. 17	2008. 11. 11	2008. 11. 18		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.17±0.011	0.15±0.008	0.11±0.010	0.16±0.008	0.16±0.010	0.10±0.008
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	110±0.7	110±0.6	130±0.7	110±0.5	110±0.6	120±0.5
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (5) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		福島第 2 海域						
試料	マダラ	マガレイ	ミズダコ	マダラ	マガレイ	ミズダコ		
漁獲年月日	2008. 6. 19	2008. 6. 19	2008. 6. 19	2008. 10. 29	2008. 10. 29	2008. 10. 29		
漁獲場所	久之浜沖	久之浜沖	久之浜沖	久之浜沖	久之浜沖	久之浜沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	19	47	14	7	82	10		
平均全長 (cm) 最小/最大	44.3±2.6 40.7/51.7	31.1±1.9 27.6/36.5	73.1±4.2 65.3/80.6	62.1±2.6 58.5/65.6	26.6±1.7 23.5/30.3	92.6±7.4 81.7/107.1		
平均体重 (g) 最小/最大	1076±242 795/1756	378±86 208/610	1401±258 1042/2064	3046±281 2623/3443	239±47 159/378	1961±291 1462/2251		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.28	1.22	2.13	1.23	1.40	1.96		
分析供試量 (g)	65.79	67.52	68.07	73.64	68.68	72.29		
測定年月日	2008. 9. 1	2008. 9. 16	2008. 9. 9	2008. 12. 11	2008. 12. 10	2008. 12. 17		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.12±0.010	0.049±0.0078	—	0.12±0.008	0.054±0.0093	0.028±0.0081
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	110±0.6	110±0.6	65±0.6	110±0.6	110±0.6	64±0.5
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (6) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		茨城海域						
試料	ヒラメ	マコガレイ	ミズダコ	ヒラメ	マコガレイ	ミズダコ		
漁獲年月日	2008. 6. 10 ～ 6. 13	2008. 5. 8 ～ 5. 27	2008. 6. 2	2008. 12. 1 ～ 12. 9	2008. 12. 4 ～ 12. 16	2008. 10. 28		
漁獲場所	常磐沖	常磐沖	常磐沖	常磐沖	常磐沖	常磐沖		
漁法	刺網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	28	77	14	66	58	12		
平均全長 (cm) 最小/最大	45.6±1.7 42.6/49.6	32.0±1.3 29.6/35.0	99.0±8.8 87.0/115.6	36.3±2.2 32.5/40.9	33.5±2.4 30.4/38.6	89.9±9.6 72.6/107.3		
平均体重 (g) 最小/最大	1100±132 914/1412	407±43 300/510	2413±395 2003/3444	476±93 315/718	544±139 394/866	2557±500 1783/3319		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.37	1.34	2.31	1.46	1.42	2.23		
分析供試量 (g)	65.24	64.50	71.60	60.24	71.48	78.74		
測定年月日	2008. 9. 10	2008. 9. 11	2008. 7. 29	2009. 1. 8	2009. 1. 14	2008. 12. 22		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.11±0.010	0.085±0.0096	—	0.066±0.010	0.068±0.0065	—
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。						
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	120±0.6	120±0.6	64±0.6	120±0.7	130±0.5	66±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (7) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		静岡海域						
試料	マゴチ	ニベ	クロウシノシタ	マゴチ	ニベ	クロウシノシタ		
漁獲年月日	2008. 6. 20	2008. 5. 1	2008. 6. 27	2008. 11. 4	2008. 10. 31	2008. 11. 10		
漁獲場所	御前崎沖	御前崎沖	御前崎沖	御前崎沖	御前崎沖	御前崎沖		
漁法	刺網	刺網	刺網	刺網	刺網	刺網		
試料の個体数	27	80	114	11	93	112		
平均全長 (cm) 最小/最大	43.1±3.7 37.6/51.9	26.7±1.5 24.3/30.1	28.7±2.6 23.9/35.9	57.0±6.5 49.1/68.0	26.4±2.8 20.7/31.7	27.8±2.4 22.8/33.1		
平均体重 (g) 最小/最大	574±159 395/973	244±47 180/378	151±49 76/342	1296±403 818/2249	200±59 84/345	129±33 72/220		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.43	1.26	1.31	1.42	1.32	1.64		
分析供試量 (g)	64.90	68.53	60.61	62.66	69.83	72.19		
測定年月日	2008. 7. 28	2008. 7. 16	2008. 9. 3	2008. 12. 16	2008. 12. 22	2009. 1. 7		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.079±0.0096	0.10±0.007	0.069±0.0089	0.12±0.010	0.085±0.0078	0.056±0.0097
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
		⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	130±0.7	110±0.5	110±0.6	120±0.7	110±0.5	98±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (8) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		新潟海域						
試料	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ		
漁獲年月日	2008. 4. 21	2008. 5. 9	2008. 5. 14	2008. 11. 12 ~11. 27	2008. 11. 27	2008. 12. 4		
漁獲場所	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	13	55	8	19	44	13		
平均全長 (cm) 最小/最大	61. 5±4. 8 55. 2/69. 6	32. 6±1. 1 30. 3/36. 1	110. 4±10. 1 93. 5/123. 4	51. 3±5. 0 44. 3/59. 6	33. 6±2. 8 29. 1/40. 8	93. 7±16. 3 77. 7/134. 1		
平均体重 (g) 最小/最大	1464±322 1078/2007	364±41 286/458	2956±711 1602/4077	1032±347 597/1755	363±106 230/673	1589±765 746/3352		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1. 18	1. 27	2. 25	1. 18	1. 27	1. 89		
分析供試量 (g)	61. 61	66. 69	65. 79	73. 38	70. 06	65. 31		
測定年月日	2008. 7. 24	2008. 7. 22	2008. 7. 29	2009. 1. 7	2009. 1. 9	2009. 1. 8		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0. 23±0. 010	0. 15±0. 008	—	0. 17±0. 009	0. 13±0. 009	—
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。						
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	100±0. 6	120±0. 5	81±0. 7	110±0. 5	110±0. 6	70±0. 6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (9) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		石川海域						
試料	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	ニギス	アカガレイ	ホッコクアカエビ		
漁獲年月日	2008. 5. 21	2008. 6. 12	2008. 6. 5	2008. 10. 30	2008. 10. 30 ~11. 28	2008. 11. 27		
漁獲場所	福浦港沖	金沢港沖	金沢港沖	金沢港沖	金沢港沖	金沢港沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	258*2	364*2	2164*2	289*2	179*2	1142*2		
平均全長 (cm) 最小/最大	22.0±1.6*3 19.3/25.6	18.3±1.1*3 16.3/21.0	13.8±0.8*3 12.1/15.8	22.8±1.4*3 18.2/25.3	22.9±2.2*3 19.2/29.8	16.4±1.0*3 14.4/18.9		
平均体重 (g) 最小/最大	68±15*3 44/116	52±8*3 35/77	8±2*3 5/12	63±11*3 31/85	95±28*3 49/190	18±3*3 12/27		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.42	1.21	1.52	1.46	1.21	1.58		
分析供試量 (g)	69.33	60.55	65.09	67.99	69.05	65.34		
測定年月日	2008. 7. 14	2008. 9. 4	2008. 7. 15	2009. 1. 14	2009. 1. 7	2009. 1. 9		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs 0.17±0.008 0.075±0.0082 0.046±0.0073 0.18±0.011 0.11±0.009 0.051±0.0089						
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。						
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	
		⁴⁰ K	120±0.5	93±0.6	90±0.5	110±0.7	100±0.6	85±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で試料重量を除いて求めた値である。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

表 10 (10) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		福井第 1 海域						
試料	ハタハタ	アカガレイ	スルメイカ	ヒラメ	アカガレイ	スルメイカ		
漁獲年月日	2008. 4. 16	2008. 4. 25	2008. 5. 18	2008. 10. 10 ~12. 2	2008. 10. 1	2008. 10. 6		
漁獲場所	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖		
漁法	底曳網	底曳網	一本釣り	定置網	底曳網	一本釣り		
試料の個体数	504*2	61	179	35	64	73		
平均全長 (cm) 最小/最大	16.9±0.9*3 13.3/18.9	30.4±0.8 28.9/32.2	18.1±0.7*4 16.5/20.1	35.8±1.9 32.4/38.9	31.5±1.0 29.7/34.3	23.9±1.0*4 21.3/26.6		
平均体重 (g) 最小/最大	40±7*3 20/54	309±27 256/376	110±13 86/150	497±88 355/705	305±32 258/394	265±26 200/342		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.14	1.10	2.24	1.36	1.07	2.01		
分析供試量 (g)	65.55	60.10	66.56	72.93	66.96	67.49		
測定年月日	2008. 9. 25	2008. 7. 17	2008. 7. 23	2009. 1. 13	2009. 1. 9	2008. 12. 18		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.067±0.0057	0.095±0.0067	—	0.096±0.0093	0.092±0.0070	—
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。						
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	83±0.4	91±0.4	120±0.8	120±0.7	92±0.5	93±0.7
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で試料重量を除いて求めた値である。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

*4 イカ類に関しては外套長を計測した。

表 10 (11) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		福井第 2 海域						
試料	アカガレイ	スズキ	マアナゴ	アカガレイ	マダイ	マアナゴ		
漁獲年月日	2008. 4. 13	2008. 4. 30	2008. 4. 18	2008. 10. 10	2008. 10. 15	2008. 10. 6		
漁獲場所	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	越前沖	若狭湾沖	若狭湾沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	36	11	30	36	33	27		
平均全長 (cm) 最小/最大	38.2±1.8 35.0/43.3	60.6±3.6 55.9/67.2	75.0±5.2 66.9/86.9	37.3±1.2 34.8/40.4	34.8±1.5 32.3/38.1	74.3±3.8 62.3/79.7		
平均体重 (g) 最小/最大	489±74 373/659	1851±370 1277/2537	736±166 491/1114	535±45 457/641	593±70 453/744	741±128 519/1093		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.10	1.16	1.13	1.07	1.41	1.10		
分析供試量 (g)	66.44	63.20	62.06	72.30	76.30	75.23		
測定年月日	2008. 9. 4	2008. 7. 7	2008. 7. 8	2008. 12. 1	2008. 12. 10	2008. 12. 11		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.091±0.0076	0.17±0.010	0.086±0.0063	0.091±0.0072	0.086±0.0091	0.070±0.0069
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	93±0.5	110±0.6	94±0.4	95±0.5	130±0.6	93±0.5
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (12) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		島根海域						
試料	マダイ	ヒラメ	ムシガレイ	マダイ	ヒラメ	ムシガレイ		
漁獲年月日	2008. 5. 12	2008. 5. 19 ～ 5. 27	2008. 5. 15	2008. 10. 4	2008. 11. 12 ～ 12. 18	2008. 10. 20		
漁獲場所	恵曇港沖	恵曇港沖	恵曇港沖	恵曇港沖	恵曇港沖	恵曇港沖		
漁法	定置網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	25	34	70	42	29	54		
平均全長 (cm) 最小/最大	35.0±3.0 30.9/40.9	40.9±3.4 35.3/49.2	30.5±2.3 26.4/36.7	31.5±1.4 29.4/35.3	40.5±2.9 35.1/46.3	33.0±1.0 30.8/35.1		
平均体重 (g) 最小/最大	689±193 448/1148	681±183 428/1126	281±61 176/471	473±55 407/642	687±164 398/1014	377±51 275/502		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.43	1.49	1.33	1.44	1.54	1.37		
分析供試量 (g)	66.89	67.80	59.98	60.59	68.95	65.37		
測定年月日	2008. 7. 23	2008. 7. 30	2008. 9. 10	2008. 12. 3	2009. 1. 15	2008. 12. 8		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.11±0.009	0.16±0.011	0.11±0.010	0.081±0.011	0.14±0.011	0.078±0.0098
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	140±0.6	130±0.7	120±0.7	130±0.7	140±0.7	120±0.7
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 10 (13) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		愛媛海域					
試料	カナガシラ	コウイカ	エビ類*3	オニカナガシラ	コウイカ	シログチ	
漁獲年月日	2008. 5. 29 ～ 6. 13	2008. 5. 18	2008. 6. 15	2008. 11. 10 ～11. 14	2008. 11. 4 ～11. 6	2008. 11. 6 ～11. 8	
漁獲場所	伊方沖	伊方沖	伊方沖	伊方沖	伊方沖	伊方沖	
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数	91	83	2541*4	152*4	181*4	173*4	
平均全長 (cm) 最小/最大	25. 2±2. 2 20. 7/29. 8	13. 8±0. 9*2 12. 0/16. 2	9. 0±0. 8*5 6. 7/10. 6	21. 4±1. 4*5 18. 5/25. 1	9. 6±0. 8*2,5 7. 8/11. 4	20. 3±1. 4*5 17. 9/24. 3	
平均体重 (g) 最小/最大	211±59 104/351	250±40 171/364	8±2*5 4/13	127±32*5 69/214	100±20*5 59/151	101±23*5 61/181	
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)	1. 49	2. 29	1. 86	1. 54	2. 66	1. 40	
分析供試量 (g)	68. 28	64. 31	69. 71	67. 11	64. 87	70. 87	
測定年月日	2008. 9. 11	2008. 7. 23	2008. 9. 10	2009. 1. 7	2009. 1. 9	2009. 1. 14	
放射性核種濃度*1	人工放射性核種						
	¹³⁷ Cs	0. 11±0. 010	—	0. 052±0. 011	0. 16±0. 012	—	0. 090±0. 0095
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種						
	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
	⁴⁰ K	120±0. 7	87±0. 6	100±0. 7	120±0. 8	92±0. 8	120±0. 7
	²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	—
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 イカ類に関しては、外套長を計測した。

*3 エビ類は、サルエビである。

*4 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で試料重量を除いて求めた値である。

*5 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

表 10 (14) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		佐賀海域				
試料	スズキ	カサゴ	メジナ	スズキ	カサゴ	メジナ
漁獲年月日	2008. 4. 30 ～ 5. 13	2008. 5. 12	2008. 5. 9	2008. 10. 11	2008. 10. 23	2008. 11. 7
漁獲場所	加唐島沖	馬渡島沖	波戸沖	加唐島沖	馬渡島沖	波戸沖
漁法	定置網	延縄	定置網	定置網	延縄	定置網
試料の個体数	12	83	51	9	139*2	37
平均全長 (cm) 最小/最大	59.7±4.0 54.8/69.6	21.5±1.8 18.7/28.0	28.3±1.2 25.3/31.5	61.9±8.2 51.3/72.8	19.8±1.9*3 17.3/26.3	29.6±1.2 27.3/31.8
平均体重 (g) 最小/最大	1689±391 1287/2712	167±52 103/396	394±41 311/505	1900±619 1152/2698	133±53*3 75/314	493±72 358/667
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部
灰分 (%)	1.25	1.40	1.37	1.22	1.41	1.33
分析供試量 (g)	65.38	60.45	60.01	77.98	64.77	77.68
測定年月日	2008. 6. 19	2008. 6. 18	2008. 6. 23	2009. 1. 5	2009. 1. 9	2009. 1. 8
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs 0.20±0.010 0.087±0.0094 0.071±0.0053 0.19±0.008 0.097±0.0098 0.082±0.0082				
	その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。				
	自然放射性核種	⁷ Be — — — — — —				
		⁴⁰ K 120±0.6 97±0.6 120±0.4 110±0.5 110±0.7 120±0.6				
		²⁰⁸ Tl — — — — — —				
	²¹⁴ Bi — — — — — —					
	²²⁸ Ac — — — — — —					

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で試料重量を除いて求めた値である。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

表 10 (15) 平成 20 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調査海域		鹿児島海域						
試料		チダイ	カイワリ	アカエイ	チダイ	カイワリ	アカエイ	
漁獲年月日		2008. 4. 7	2008. 4. 7	2008. 4. 8	2008. 10. 13 ～11. 2	2008. 10. 13 ～12. 11	2008. 10. 13 ～10. 31	
漁獲場所		川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	
漁法		吾智網	吾智網	刺網	吾智網	刺網/吾智網	刺網	
試料の個体数		75	117	8	53	60	7	
平均全長 (cm) 最小/最大		23.6±2.8 18.9/29.5	20.5±1.7 18.0/24.8	31.9±2.6*2 28.9/36.3	25.2±1.5 22.9/29.5	24.7±2.1 20.4/29.1	37.5±5.7*2 30.3/47.3	
平均体重 (g) 最小/最大		253±95 105/557	153±37 88/258	1647±379 1319/2268	305±56 227/477	259±63 144/410	2570±1065 1398/4343	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.45	1.43	2.13	1.40	1.45	2.31	
分析供試量 (g)		68.91	65.64	72.66	69.75	71.21	83.54	
測定年月日		2008. 9. 2	2008. 7. 24	2008. 7. 8	2009. 1. 15	2009. 1. 15	2009. 1. 15	
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	¹³⁷ Cs	0.11±0.010	0.14±0.008	0.16±0.012	0.095±0.0098	0.13±0.008	0.15±0.011
		その他のγ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	—	—	—	—	—	—
		⁴⁰ K	130±0.7	120±0.6	90±0.7	130±0.7	130±0.6	87±0.6
		²⁰⁸ Tl	—	—	—	—	—	—
	²¹⁴ Bi	—	—	—	—	—	0.073±0.018	
	²²⁸ Ac	—	—	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 アカエイに関しては体盤長を計測した。

表 11 (1) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		ミズダコ	ミズダコ	ヒラメ	ヒラメ		
漁 獲 年 月 日		2008. 5. 12	2008. 11. 26	2008. 6. 11	2008. 11. 19		
漁 獲 場 所		尻屋沖	尻屋崎沖	尻労沖	尻労沖		
漁 法		タル流し	カゴ	底建網	底建網		
試料の個体数		2	3	21	36		
平均全長 (cm) 最小/最大		158.5±3.7 155.8/161.1	153.1±9.1 144.3/162.5	47.4±4.3 42.2/56.0	43.1±3.2 37.7/50.3		
平均体重 (g) 最小/最大		12046±1304 11124/12968	9700±1295 8448/11034	1262±433 758/2265	887±215 559/1358		
供 試 部 位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰 分 (%)		2.30	2.47	1.36	1.56		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	46.11	49.40	27.31	31.20		
	γ 核種	68.78	88.63	65.46	64.65		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.07	20.09	13.66	15.73		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 21	2009. 1. 20	2008. 11. 11	2009. 1. 20		
	γ 核種	2008. 7. 30	2008. 12. 17	2008. 7. 23	2008. 12. 16		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 8. 10	2009. 1. 5	2008. 8. 28	2009. 1. 5		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	—	—	0.13±0.007	0.11±0.008
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	—	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	75±0.4	67±0.5	130±0.5	130±0.6
			²⁰⁸ Tl	—	—	—	—
²¹⁴ Bi			—	—	—	—	
²²⁸ Ac			—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 11 (2) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg 生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ (1)	スルメイカ (1)	サクラマス	キアッコウ (2)		
漁獲年月日		2008. 9. 2	2008. 11. 10	2008. 4. 29	2008. 5. 10		
漁獲場所		泊前沖	泊前沖	六ヶ所村沖	六ヶ所村沖		
漁法		一本釣り	一本釣り	定置網	定置網		
試料の個体数		120	107	24	16		
平均全長 (cm) 最小/最大		22.9±0.9*2 21.3/25.1	23.9±0.9*2 21.8/26.1	47.1±2.3 42.0/50.8	58.6±6.0 49.8/72.3		
平均体重 (g) 最小/最大		246±28 201/330	268±29 193/346	1310±179 955/1635	3205±1393 2154/7014		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		2.20	2.54	1.20	1.12		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	44.02	50.80	24.02	22.45		
	γ核種	69.08	66.61	78.49	64.10		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.01	20.05	12.02	11.23		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 28	2009. 1. 16	2008. 10. 21	2008. 10. 21		
	γ核種	2008. 9. 24	2008. 12. 8	2008. 6. 24	2008. 7. 9		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 10. 7	2009. 1. 5	2008. 8. 10	2008. 8. 10		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	—	—	0.13±0.008	0.046±0.0069
			その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.00028±0.000090	0.00038±0.00012	—	—	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	110±0.7	120±0.7	110±0.5	69±0.4
			²⁰⁸ Tl	—	—	—	—
			²¹⁴ Bi	—	—	—	—
			²²⁸ Ac	—	—	—	—

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 イカ類に関しては外套長を計測した。

表 11 (3) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		シロザケ (雌) (1)	シロザケ (雄) (1)	マコガレイ	マコガレイ		
漁 獲 年 月 日		2008. 10. 27	2008. 10. 27	2008. 7. 7	2008. 11. 18		
漁 獲 場 所		六ヶ所村沖	六ヶ所村沖	三沢沖	三沢沖		
漁 法		定置網	定置網	刺網	刺網		
試 料 の 個 体 数		10	10	104	83		
平均全長 (cm) 最小/最大		68.7±3.2 63.5/73.4	67.8±3.7 60.2/73.5	27.9±2.2 24.7/35.7	30.1±1.9 26.9/36.1		
平均体重 (g) 最小/最大		3158±385 2547/3681	3033±526 2154/3871	275±85 166/606	362±63 262/575		
供 試 部 位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰 分 (%)		1.21	1.25	1.36	1.33		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	24.21	25.05	27.39	26.60		
	γ 核種	72.93	75.25	67.13	60.45		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.12	12.56	13.66	13.34		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2009. 1. 16	2009. 1. 16	2008. 11. 11	2009. 1. 20		
	γ 核種	2008. 12. 8	2008. 12. 10	2008. 9. 8	2008. 12. 15		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 12. 9	2009. 1. 5	2008. 10. 20	2009. 1. 5		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	0.080±0.0060	0.076±0.0064	0.072±0.0089	0.066±0.0076
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	—	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	110±0.4	120±0.5	110±0.6	120±0.6
²⁰⁸ Tl			—	—	—	—	
²¹⁴ Bi			—	—	—	—	
²²⁸ Ac			—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 11 (4) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		マダラ (1)	マダラ (1)	スケトウダラ	スケトウダラ		
漁 獲 年 月 日		2008. 5. 24	2008. 10. 2	2008. 5. 23	2008. 10. 2		
漁 獲 場 所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁 法		底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数		18	24	80	54		
平均全長 (cm) 最小/最大		60.8±2.8 56.4/68.5	52.8±2.6 47.8/57.3	44.2±2.3 40.1/49.0	43.9±2.8 39.5/49.9		
平均体重 (g) 最小/最大		2328±310 1822/2884	1649±257 1232/2032	510±57 382/628	602±84 455/861		
供 試 部 位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰 分 (%)		1.24	1.31	1.21	1.17		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	24.89	26.21	24.26	23.40		
	γ 核種	62.48	62.63	59.49	66.16		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.44	13.12	12.16	11.77		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 21	2009. 1. 16	2008. 10. 21	2009. 1. 16		
	γ 核種	2008. 7. 15	2008. 12. 3	2008. 7. 9	2008. 12. 29		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 8. 10	2008. 12. 9	2008. 8. 10	2009. 1. 5		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	0.13±0.009	0.11±0.010	0.12±0.007	0.12±0.006
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	—	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	110±0.6	120±0.6	100±0.5	100±0.4
			²⁰⁸ Tl	—	—	—	—
			²¹⁴ Bi	—	—	—	—
			²²⁸ Ac	—	—	—	—

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 11 (5) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		キアンコウ(1)	キアンコウ	カタクチイワシ	カタクチイワシ		
漁 獲 年 月 日		2008. 5. 29	2008. 11. 7	2008. 7. 18	2008. 10. 8		
漁 獲 場 所		八戸沖	八戸沖	三沢沖	八戸沖		
漁 法		底曳網	底曳網	旋網	旋網		
試料の個体数		20	19	2555*2	2874*2		
平均全長 (cm) 最小/最大		62.6±3.9 54.5/68.9	61.1±3.7 55.9/69.1	12.1±2.5*3 8.1/16.1	12.3±1.0*3 10.2/15.6		
平均体重 (g) 最小/最大		3652±541 2838/4978	3593±705 2889/5494	14±8*3 3/32	11±4*3 5/25		
供 試 部 位		肉部	肉部	全体	全体		
灰 分 (%)		1.15	1.17	2.71	3.31		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	23.17	23.40	54.18	66.21		
	γ 核種	63.15	66.73	78.70	79.56		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.53	11.71	20.02	20.07		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 21	2009. 1. 17	2008. 10. 21	2009. 1. 16		
	γ 核種	2008. 7. 22	2008. 12. 9	2008. 9. 11	2008. 12. 11		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 8. 28	2009. 1. 5	2008. 10. 20	2009. 1. 8		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	0.052±0.0052	0.048±0.0061	—	0.037±0.012
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	0.00051±0.00016	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—	2.6±0.23	1.6±0.21
			⁴⁰ K	76±0.4	88±0.4	100±0.8	110±0.8
			²⁰⁸ Tl	—	—	0.052±0.013	—
			²¹⁴ Bi	—	—	0.33±0.028	0.46±0.027
			²²⁸ Ac	—	—	0.40±0.056	0.44±0.053

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で全重量を除いて求めた値である。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

表 11 (6) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		ウスメバル	シロザケ (雄) (2)	マダラ (2)	マダラ (2)		
漁 獲 年 月 日		2008. 6. 23 ～ 7. 12	2008. 11. 15	2008. 6. 26	2008. 10. 1		
漁 獲 場 所		久慈沖/普代沖	久慈沖	宮古沖	宮古沖		
漁 法		一本釣	定置網	底曳網	延縄		
試 料 の 個 体 数		36	8	50	50		
平 均 全 長 (cm) 最小/最大		32.6±2.5 26.4/36.3	70.8±3.1 65.9/75.5	41.6±1.7 37.3/45.3	41.6±2.2 34.8/45.5		
平 均 体 重 (g) 最小/最大		594±113 364/897	3486±240 3216/4002	811±101 557/1009	778±110 469/947		
供 試 部 位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰 分 (%)		1.15	1.23	1.22	1.25		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	23.09	24.60	24.52	25.00		
	γ 核種	67.98	71.24	62.12	63.14		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.51	12.34	12.23	12.70		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 28	2009. 2. 3	2008. 10. 21	2009. 1. 16		
	γ 核種	2008. 8. 29	2008. 12. 11	2008. 9. 9	2008. 12. 4		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 10. 17	2009. 1. 5	2008. 10. 20	2009. 1. 5		
放 射 性 核 種 濃 度 *1	人 工 放 射 性 核 種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	0.18±0.009	0.075±0.0059	0.12±0.009	0.11±0.009
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.00042±0.00012	—	—	—	
	自 然 放 射 性 核 種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	99±0.5	110±0.4	110±0.6	110±0.6
			²⁰⁸ Tl	—	—	—	—
²¹⁴ Bi			—	—	—	—	
²²⁸ Ac			—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

表 11 (7) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域					
試 料		スルメイカ (2)	スルメイカ (2)	コウナゴ	シロザケ (雌) (2)		
漁 獲 年 月 日		2008. 8. 18	2008. 11. 26	2008. 4. 30 ～ 5. 14	2008. 10. 1		
漁 獲 場 所		山田湾沖	山田湾沖	釜石沖	釜石沖		
漁 法		一本釣	一本釣	棒受網	定置		
試料の個体数		99	118	40105*3	11		
平均全長 (cm)		24.0±1.0*2	24.6±1.1*2	6.3±0.9*4	65.8±3.3		
最小/最大		22.1/26.5	22.3/28.2	3.5/7.7	60.5/72.5		
平均体重 (g)		297±46	338±46	0.77*4,5	2673±312		
最小/最大		206/446	247/485		2319/3371		
供 試 部 位		肉部	肉部	全体	肉部		
灰 分 (%)		1.97	2.17	2.11	1.24		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	39.42	43.40	42.27	24.80		
	γ 核種	70.08	64.14	74.94	74.51		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	19.74	20.02	20.15	12.40		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 28	2009. 1. 20	2008. 10. 21	2009. 1. 16		
	γ 核種	2008. 9. 25	2008. 12. 11	2008. 7. 24	2008. 11. 19		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 10. 20	2009. 1. 5	2008. 8. 28	2008. 11. 20		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	—	—	0.039±0.0078	0.081±0.0067
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	—	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—	—	—
			⁴⁰ K	100±0.7	110±0.8	130±0.6	110±0.5
			²⁰⁸ Tl	—	—	—	—
²¹⁴ Bi			—	—	—	—	
		²²⁸ Ac	—	—	—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 イカ類に関しては外套長を計測した。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で全重量を除して求めた値である。

*4 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。

*5 コウナゴは個体重量が小さかったので、平均重量のみを示した。

表 11 (8) 平成 20 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg 生鮮物)

調 査 海 域		核燃海域			
試 料		アイナメ	サンマ		
漁 獲 年 月 日		2008. 4. 24 ～ 5. 8	2008. 10. 7		
漁 獲 場 所		首崎/綾里/ 椿島～基石崎	宮古沖		
漁 法		一本釣/延縄/刺網	さんま棒受網		
試料の個体数		40	212*2		
平均全長 (cm)		36.5±1.9	32.5±0.6*3		
最小/最大		32.9/39.8	30.8/33.9		
平均体重 (g)		636±108	138±4*3		
最小/最大		485/931	129/149		
供 試 部 位		肉部	肉部		
灰 分 (%)		1.32	1.13		
分 析 供 試 量 (g)	⁹⁰ Sr	26.52	22.62		
	γ 核種	64.49	74.63		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	13.23	11.31		
測 定 年 月 日	⁹⁰ Sr	2008. 10. 21	2009. 1. 16		
	γ 核種	2008. 6. 19	2008. 11. 17		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2008. 8. 10	2008. 11. 20		
放射 性核種 濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	—	—
		γ	¹³⁷ Cs	0.13±0.010	0.033±0.0062
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹³⁴ Cs、 ¹⁴⁰ Ba、 ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	—	
	自然 放射 性核種	γ	⁷ Be	—	—
⁴⁰ K			120±0.6	81±0.5	
²⁰⁸ Tl			—	—	
²¹⁴ Bi			—	—	
²²⁸ Ac			—	—	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値であり誤差は計数誤差である。また測定値が検出下限値以下の場合は「—」をもって示す。

*2 ランダムにサンプリングした 100 個体の平均体重で全重量を除いて求めた値である。

*3 ランダムにサンプリングした 100 個体の値である。